

関東東山病害虫研究会 第64回研究発表会・総会プログラム

日時：2017年2月24日(木) 10:00～16:24
 場所：神奈川県足柄下郡箱根町湯本256-1 湯本富士屋ホテル

第1会場(2階) 病害・虫害

一般講演12分

1節：8分, 2節：10分, 3節：12分

時間	番号	講演題名	座長
10:00	病1-1	バラのウイルス病に関する調査 第1報 <i>Prunus necrotic ringspot virus</i> および <i>Blackberry chlorotic ringspot virus</i> ○鎌田瞳・佐藤健太・平栗章弘・前野絵里子・川合昭・西尾健(法政大学生命科学部)	福田 充 (栃木県農業試験場)
10:12	病1-2	トスポウイルスを検出するユニバーサルプライマーの検討 ○奥田充(農研機構中央農業研究センター)	
10:24	病1-3	サクラのウメ輪紋ウイルス伝染源としてのリスク評価 ○伊藤彰伸1・上村兼輔1・松原聖斗1・田守秋1・蝶名林春香1・平栗章弘1・川合昭1・勝木俊雄2・西尾健1(1法政大学生命科学部・2森林総合研究所)	
10:36	病1-4	<i>Fusarium oxysporum</i>によるニンジン乾腐病(病原追加) ○金子洋平・横山とも子・中田菜々子・深見正信・中村耕士・山本幸洋・大井田 寛・福田 寛(千葉県農林総合研究センター)	窪田昌春 (農研機構 野菜花き研究部門)
10:48	病1-5	千葉県春夏どりニンジンにおける乾腐病発生実態について ○中村耕士1・大井田寛1・鈴木健司1・横山とも子1・金子洋平1・藤田拓子2・押田智子2・中村仁美3(1千葉県農林総合研究センター・2千葉農業事務所・3千葉県農林水産部生産振興課)	
11:00	病1-6	千葉県における食用パナ等発生する根こぶ病菌のレースの分布 ○植松清次・押切浩江*・河名利幸(千葉県農林総合研究センター暖地園芸研究所・*現 農林水産部生産振興課)	
11:12	病1-7	ダイズ黒根腐病の発病低減を目指した機能性堆肥の調整 ○仲川亮生1・菊川裕幸2・中島千佳2・越智 直3・薬師堂謙一4(1農研機構 野菜花き研究部門・2兵庫県立篠山農芸高等学校・3農研機構 本部・4農研機構中央農業研究センター)	三木静恵 (群馬県農業技術センター)
11:24	病1-8	各種土壌消毒による青枯病菌殺菌効果 ○井上康宏・中保一浩(農研機構中央農業研究センター)	
11:36	病1-9	地下深部の白紋羽病菌に対する低濃度エタノールを用いた土壌還元消毒の効果 ○高橋真秀・鈴木健(千葉県農林総合研究センター)	
11:48			
12:00		昼食・休憩	
13:00		総会(第1会場(2階))	
13:40		特別講演(第1会場(2階)) アブラムシとコナジラミを巡る諸問題 本多 健一郎 氏(農研機構 野菜花き研究部門)	糸山 享 (明治大学農学部)
14:30		休憩	
14:36	虫1-1	ウメ輪紋ウイルスの拡散防止を目的とした春季におけるアブラムシ類の薬剤防除体系(現地実証試験) ○加藤綾奈12・坂本 彩1・飯塚 亮1・星 秀男1(1東京都農林総合研究センター・2現 東京都八丈支庁)	内田一秀 (山梨県果樹試験場)
14:48	虫1-2	秋季にウメに飛来するアブラムシ類の薬剤防除と翌春における抑制効果 ○坂本 彩1・加藤綾奈2・飯塚 亮1・星 秀男1(1東京都農林総合研究センター・2現 東京都八丈支庁)	
15:00	虫1-3	長野県におけるかきのフジコナカイガラムシ第1世代幼虫の発生予測と防除 ○布山佳浩1・栗原潤2・木原宏1(1長野県南信農業試験場・2現 長野県農業試験場)	
15:12	虫1-4	クリシギソウムシ休眠前終齢幼虫に対する冬季中耕と低温遭遇による防除の可能性 ○金子政夫1・笹脇彰徳2・加藤秀一1(1長野県果樹試験場・2長野県野菜花き試験場)	
15:24	虫1-5	コレマンアブラバチと土着3種アブラバチの寄主範囲の比較 ○長坂幸吉・勾坂晶*・光永貴之(農研機構中央農業研究センター・*現 農研機構生物機能利用研究部門)	大井田 寛 (千葉県農林総合研究センター)
15:36	虫1-6	長期栽培トマトにおけるタバコカスミカメの利用 ○中野亮平1・土井誠1・石川隆輔1・片山晴喜1・村松嘉和2(1静岡県農林技術研究所・2静岡県中遠農林事務所)	
15:48	虫1-7	タバコカスミカメとバンカー植物の併用による施設キュウリのアザミウマ類防除効果 ○日本 典秀・長坂 幸吉(農研機構 中央農業研究センター)	
16:00	虫1-8	明治大学生田キャンパスの露地ナスとオクラにおけるヒメハナカメムシ類の発生推移と種構成 ○森田暁帆・糸山享(明治大学農学部)	
16:12	虫1-9	ヒメハナカメムシ類の保身に配慮した小ゴクのアブラムシ類防除 竹内隆太・○糸山享(明治大学農学部)	
16:24		閉会	

第2会場（1階） 虫害・病害

一般講演 12分

1 鈴：8分，2 鈴：10分，3 鈴：12分

時間	番号	講演題名	座長	
10:00	虫2-1	東京都御蔵島におけるシロテンコウモリ幼虫によるサトイモの被害実態 ○飯塚 亮1・山口修平2・坂本浩介3 (1東京都農林総合研究センター・2東京都病害虫防除所・3東京都島しょ農林水産総合センター三宅事業所)	長坂幸吉 (農研機構中央農業研究センター)	
10:12	虫2-2	サツマイモ品種「べにはるか」栽培跡土壌におけるカタネコブセンチュウの増加 ○高野幸成・横山とも子・鈴木健司(千葉県農林総合研究センター)		
10:24	虫2-3	神奈川県におけるミナミアオカメムシの初確認と定着 ○白石和弥1・石森裕康2・奥村一2・下園健志2・糸山享1(1明治大学農学部・2神奈川県農業技術センター)		
10:36	虫2-4	水田におけるイチモンジセセリ幼虫に対するBT剤散布時期の影響 ○石崎摩美・石島 力・三浦重典(農研機構 中央農業研究センター)	植竹恒夫 (埼玉県農業技術研究センター)	
10:48	虫2-5	異なる黄色粘着トラップにおけるヒメトビウンカ誘殺数の推移 ○平江雅宏・柴卓也(農研機構 中央農業研究センター)		
11:00	虫2-6	長野県におけるLED光源を利用した予察灯の水稻害虫に対する誘引性能の評価 ○阿曾和基・栗原潤・豊嶋悟郎(長野県農業試験場)		
11:12	虫2-7	水稻害虫に対する予察灯の従来型光源とLED光源との誘引力の比較 ○石島 力・平江雅宏(農研機構 中央農業研究センター)	西宮智美 (茨城県農業総合センター農業研究所)	
11:24	病2-1	イネ雑葉枯病抵抗性品種「彩のかがやき」「彩のきずな」によるイネ雑葉枯病防除効果と留意点 ○酒井和彦・植竹恒夫・小俣良介・田中克典・山本和雄(埼玉県農業技術研究センター)		
11:36	病2-2	イネいもち病(穂いもち)の防除要否判断の目安 ○中島 宏和1・萬田 等1・山下 享2・和田 美佐3・豊嶋 悟郎1(1長野県農業試験場・2長野県野菜花き試験場佐久支場・3長野県病害虫防除所)		
11:48	病2-3	自走式蒸気処理防除機を利用した過熱水蒸気処理がイネ紋枯病菌の菌核に与える死滅効果 ○井鍋大祐1・市原 実1・斉藤千温1・中村浩也2(1静岡県農林技術研究所・2株式会社丸文製作所)	昼食・休憩	
12:00				
13:00	総会 (第1会場〈2階〉)			
13:40	特別講演(第1会場〈2階〉) アブラムシとコナジラミを巡る諸問題 本多 健一郎 氏(農研機構 野菜花き研究部門)		糸山 享 (明治大学農学部)	
14:30	休憩			
14:36	病2-4	Wet sievingとリアルタイムPCRを組み合わせたネギ黒腐菌核病菌の定量法の検討 ○鐘ヶ江良彦1・吉田重信2(1千葉県農林総合研究センター・2農研機構 中央農業研究センター)	宮本拓也 (茨城県農業総合センター園芸研究所)	
14:48	病2-5	高冷地有機栽培レタスにおける病害の発生動向とその対策 ○清水時哉1・桑澤久仁厚1・佐藤強1・山内智史2・小木曾秀紀3・藤永真史4(1長野県野菜花き試験場・2農研機構中央農業研究センター・3長野県農業試験場・4長野県庁)		
15:00	病2-6	群馬県におけるレタス根腐病の発生状況と品種抵抗性 ○古澤安紀子・三木静恵・酒井宏(群馬県農業技術センター)		
15:12	病2-7	各種資材の土壌処理がイネ稻こうじ病の発生抑制に及ぼす影響 ○芦澤武人(農研機構 中央農業研究センター)	酒井和彦 (埼玉県農業技術研究センター)	
15:24	病2-8	栃木県におけるオオムギ斑葉病の発生と防除対策 ○山城 都1・高橋怜子1・山崎周一郎1・福田 充1・塚原俊明2(1栃木県農業試験場・2栃木県農業環境指導センター)		
15:36	病2-9	プロベナゾール顆粒水和剤のセル成型苗灌注処理によるキャベツ黒斑細菌病の防除 ○石山佳幸1・寺岡蒙2・藤永真史3・山岸菜穂1・清水時哉1・山田和義1(1長野県野菜花き試験場・2Meiji Seika ファルマ株式会社・3長野県庁)		
15:48	病2-10	長野県におけるナシ黒星病の日本なし「幸水」果実肥大期の主要感染時期 ○岩波靖彦(長野県南信農業試験場)	金子洋平 (千葉県農林総合研究センター)	
16:00	病2-11	カンキツ黒点病菌の後期感染に対する薬剤の散布適期 ○篠崎毅・青野光男・清水伸一(愛媛県農林水産研究所果樹研究センター)		
16:12	病2-12	神奈川県育成中晩柑‘湘南ゴールド’さび果の原因と対策 ○二村友彬・中島修・服部俊一・岡本保(神奈川県農業技術センター足柄地区事務所)		
16:24	閉会			

第3会場（1階） 虫害

一般講演 12分

1 鈴：8分，2 鈴：10分，3 鈴：12分

時間	番号	講演題名	座長
10:00	虫3-1	シソサピダニ <i>Shevtchenkella</i> sp. の寄生性 ○黒岩佑有・阿部貴也・上遠野富士夫・多々良明夫・鍵和田聡(法政大学生命科学部)	日本典秀 (農研機構中央農業研究センター)
10:12	虫3-2	群馬県の露地ナスに発生したナミハダニの薬剤感受性 ○前田宏美・島田景・藍澤亨(群馬県農業技術センター)	
10:24	虫3-3	群馬県のイチゴに発生したナミハダニの薬剤感受性検定 ○島田景・前田宏美・藍澤亨(群馬県農業技術センター)	
10:36	虫3-4	夏秋ドリイチゴのハダニ類防除における定植前温湯処理の可能性 ○野口忠久・北林 聡・桑澤久仁厚・山田和義(長野県野菜花き試験場)	
10:48	虫3-5	埼玉県のネギで発生した新害虫クロバネキノコバエ科の一種の薬剤感受性 ○岩瀬亮三郎・小俣良介・浅野亘(埼玉県農業技術研究センター)	加藤綾奈 (東京都八丈支庁)
11:00	虫3-6	新害虫クロバネキノコバエ科の一種のネギにおける分布とテフルトリン粒剤の効果 ○小俣良介・岩瀬亮三郎(埼玉県農業技術研究センター)	
11:12	虫3-7	ネギハモグリバエに対する殺虫剤の効果と農着剤との組み合わせ ○土井誠・中野亮平・石川隆輔・片山晴喜(静岡県農林技術研究所)	
11:24	虫3-8	川崎市の花弁および野菜におけるミカンキイロアザミウマの殺虫剤感受性 ○中村晃紳・山崎大樹・鶴田万智・糸山享(明治大学大学院農学研究科)	宇賀博之 (埼玉県農業技術研究センター)
11:36	虫3-9	いちご代替作物なばなでのミツバチに対する農業影響評価 ○及川雅彦・鈴木由子・小林政文・八丁昭龍・長岡広行・富田恭範(一般社団法人日本植物防疫協会茨城研究所)	
11:48			
12:00		昼食・休憩	
13:00		総会 (第1会場〈2階〉)	
13:40		特別講演 (第1会場〈2階〉) アブラムシとコナジラミを巡る諸問題 本多 健一郎 氏(農研機構 野菜花き研究部門)	糸山 享 (明治大学農学部)
14:30		休憩	
14:36			
14:48			
15:00			
15:12			
15:24			
15:36			
15:48			
16:00			
16:12			
16:24		閉会	